

患者用クリニカルパス 【耳の手術を受けられる方へ】

日時経過	<<DYN A>> 入院時	/	/	/	/	/	/	/	/
	前日	当日術前	当日術後	術後1日目	術後2～6日目	術後7日目～	退院		
処置	ネームバンドをつけます。休日以外、診察があります。	診察時、耳を洗います。手術する側の耳周囲の毛剃りをします。 		手術 		診察時、創の消毒を行います。2日目に創に入っている管を抜きます。 	7日目に抜糸を行います。7日目以降に耳の中のガーゼを抜き、鼓膜の観察が始まります。 	指示通り外来受診しましょう。耳痛・耳漏・めまいがあった場合は早めに受診して下さい。 	
薬剤	常用薬のある方は看護師に申し出て下さい。		朝から点滴をします。手術前に基礎麻酔として筋肉注射があります。 (時 分)	引き続き出血や炎症を抑える点滴を行います。痛みが強い時は痛み止めの坐薬を使います。我慢せず看護師までお知らせ下さい。	持続の点滴は朝で終了します。(点滴の管はそのまま留置し、朝と夕方の抗生物質の点滴で使用します。)	朝と夕方に抗生物質の点滴があります。3日目の夕方で点滴は終了です。その際、留置している管を抜きます。4日目から抗生物質の内服が始まります。 		医師の指示通りお薬を飲みましょう。	
検査					血液検査があります。 				
食事	常食です。場合により、治療食となります。 	夕食まで食事ができます。寝る前から絶飲食です。翌朝飲む経口補水液を準備して下さい。	絶飲食です。 	手術後6時間後から、水分を取ることができます。 	全粥食です。 	最初の食事(常食あるいは治療食)に戻ります。 		アルコール・刺刺物は慎みましょう。固いものは食べないようにしましょう。 	
活動	病院内は自由です。 		手術室入室は(時 分)です。	ベッド上での安静が必要です。 	病棟内は自由です。	病院内は自由です。		水泳・激しい運動の開始は医師の指示に従いましょう。	
排泄				手術室で尿の管を入れます。 	歩けるようになれば尿の管を抜きます。				
清潔	制限はありません。	毛剃りの後シャワーに入ります。 	手術前に入浴します。入浴後は手術着に着替えます。 	目が覚めれば、うがいができます。夜には顔を拭くタオルをお持ちします。 	体を拭きバジャマなどに替えます。 	3日目から首からはシャワーができます。看護師が介助すれば洗髪ができます。 		入浴・洗髪の際は手術した耳に耳栓をするなど、水が入らないようにしましょう。耳掃除はしないで下さい。 	
説明・指導	看護師から入院生活について説明します。担当医師の診察、入院後の治療計画について説明があります。禁煙を心がけましょう。入院されている間に、薬剤師から薬の説明があります。  	看護師より手術について説明します。主治医より手術について、麻酔医より麻酔についての説明があります。それぞれの説明後に手術承諾書・麻酔承諾書を提出して下さい。 	手術に行くまでに、入れ歯・眼鏡・コンタクトレンズ・指輪・時計などは、はずしておきましょう。筋肉注射の前に、肺塞栓症予防のストッキングも履いておきましょう。	吐き気などがあれば、看護師にお知らせください。鼓膜の安静のため、あまり頭を動かさないで下さい。手術した側が下にならないよう注意しましょう。	めまい・耳鳴り・痛みなどがあればお知らせください。鼻を強くかまないようにしましょう。	シャワー・洗髪をする時には、耳のガーゼが濡れないようにしましょう。もし濡れた場合は看護師にお知らせください。		風邪をひかないようにしましょう。外出から帰ったらうがい・手洗いをしましょう。タバコは控えましょう。 	
その他	手術までにご準備ください。①寝巻き(なければ手術着を貸し出します) ②T字帯 ③バスタオル ④吸飲み(曲がるストローなど)								

※病状に応じて、予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、看護師におたずねください。